

須磨区会令和5年5月度 折り紙教室開催の案内

(雑学)

* 端午の節句は「男の子のお祭り」と言われる。何故！！

3月3日(上巳の節句)が雅やかな「女の子のお祭り」になっていくのに対し、端午の節句は「菖蒲の節句＝尚武(しょうぶ)の節句」とされ、武勇を重んじる意味から「男のお祭り」となり、特に武士の間で盛んに祝われるようになっていったようです。

* 5月人形は！！・・・この時期に武具や甲冑を蔵から出し、虫干しする習慣が5月人形を飾る風習の原型のひとつになった様です。

* 何故、5月5日は鯉のぼり！！・・・男の子が生まれると幟(のぼり)や旗指物を掲げてお祝いをしていたのが始まりとか。最初は吹き流しだったのが、「滝を登り切った鯉は竜になる」という故事にちなんで、鯉が揚げられるようになった。

開催内容

講師：舛田みどり先生、舛田紀美子先生、山下 洋子先生

開催日：5月3日(水曜日)

時間：13時30分～16時00分

場所：しあわせの村研修館 第2研修室

(教室の前に「須磨区会 折り紙教室」の立て看板が置いてあります。)

参加費：500円(材料費、部屋使用料、等々)

募集人員：15名程度を予定しています。

* 材料準備の為に、4月27日(木)までに参加の連絡をお願いいたします。(メールでの返信が出来ない場合は下記の「折り紙担当」の田路迄電話 FAX でお回答下さいませ)

電話/FAX：(078) 734-3919

携帯電話：090-5888-5592

以上



4月例会の作品 (



次回6月の開催は：

日時：6月7日(水) 13時30分～

場支所：しあわせの村研修館 第2研修室